

グループ討議

地域に相応しい公共交通の仕組みを考える。

- ・この地域の公共交通には、どのような機能や役割が必要でしょうか？
- ・どのような公共交通の仕組み、手段が望ましいでしょうか？

課題

- ・別添資料から当区域に相応しい公共交通の仕組みを考えてみましょう。
- ・対象者、目的地、運行の頻度、運行の時間帯、費用負担、地域づくり・まちづくり等の視点から当地域の公共交通に必要な機能や役割とは何か？
- ・必要な機能や役割を踏まえてどのような公共交通の仕組み、手段が望ましいのか？

進め方

- ・マネージャーとコーディネーターの皆様に、1班5名で班に分かれていただきます。
- ・各県からご参加の皆様にも、1班4名で班を作ってください。
- ・各班には、事務局として運輸局職員が1名入ります。
- ・役割分担をあらかじめ指定していますが、適宜変更いただいて構いません。
 - 班長 … 討議の進行役。
 - 発表者 … 書記が取りまとめるパワーポイント資料を基に、後ほど発表いただく方。
 - 書記 … 討議内容をパワーポイントにまとめて頂きます。
- ・発表用のパワーポイント様式は、次ページでお示しします。
- ・自己紹介と分担決め：5分、討議：25分、まとめ：10分 計40分
- ・発表時間は、1班当たり3分程度を目安としてください。
- ・詳細は、班に分かれた後、運輸局職員がご説明いたします。

地域に相応しい公共交通の仕組みを考える。

班

1. 地域の公共交通に必要な機能や役割

-
-
-

2. 望ましい公共交通の仕組み、手段

-
-
-